

令和7年度
第1回西臼杵広域行政事務組合
病院事業運営評価委員会



西臼杵医療センター
NISHIUSUKI MEDICAL CENTER

西臼杵医療センターの取組状況について (令和 7 年 4 月～9 月)

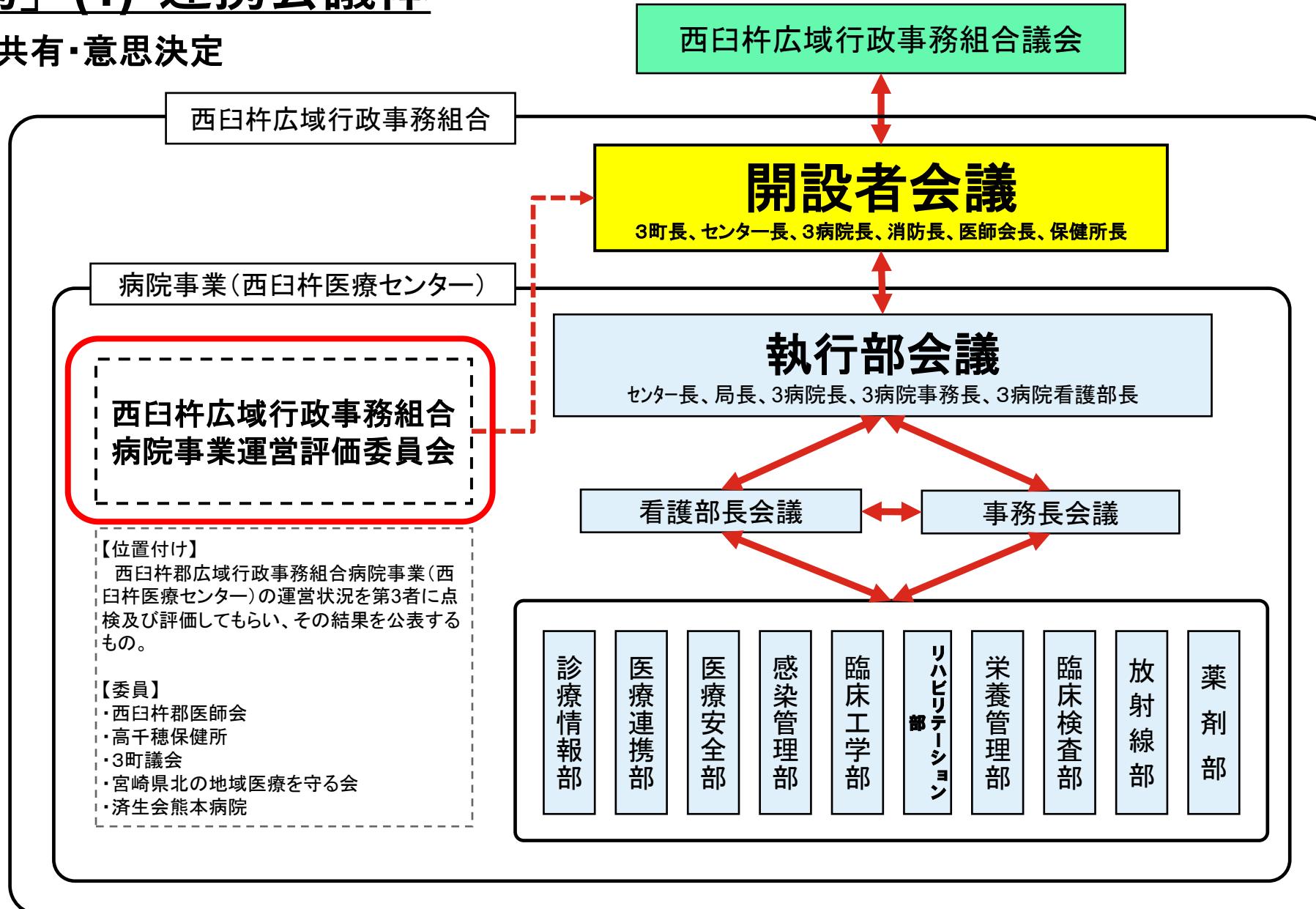
西臼杵医療センターの2本柱

1 「連携」

2 「人材確保・育成」

1 「連携」(1) 連携会議体

※情報共有・意思決定



1 「連携」 (2) 3町との連携

※3町の財政担当及び人事担当と適宜協議

高千穂町

日之影町

五ヶ瀬町

財政 P T 会議

- ・予算
- ・設備更新計画
- ・負担金(繰入金)
- ・決算

人事 P T 会議

- ・出向職員
- ・退職手当
- ・採用計画



西臼杵医療センター

高千穂町国保病院・日之影町国保病院・五ヶ瀬町国保病院

1 「連携」(3) 各医療機関と 横と縦の連携



熊本大学病院



済生会熊本病院

縦連携



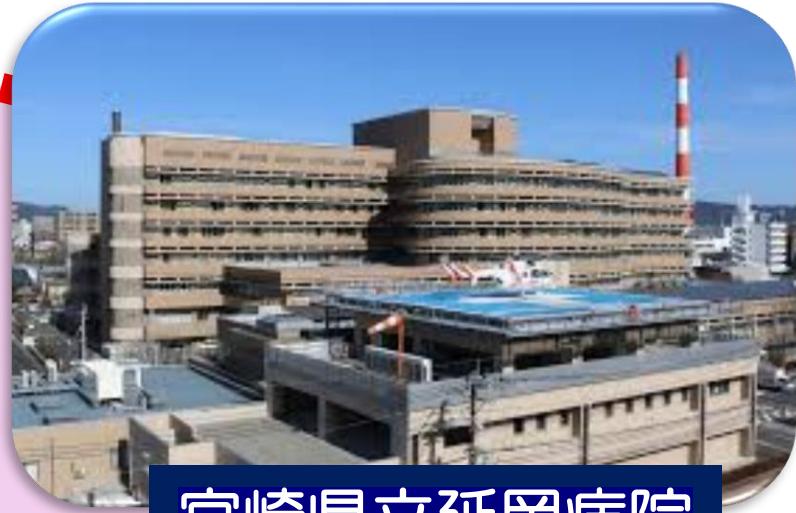
横連携



五ヶ瀬町国民健康保険病院



日之影町国民健康保険病院



宮崎県立延岡病院



宮崎大学医学部
附属病院

1 「連携」 (4) 西臼杵救急ワークステーション（通称：NEWS）

令和7年度から本格運用を開始

原則、毎週月曜日（祝祭日に当たる時は木曜日） 9時～17時



「救急ワークステーション」とは・・・
病院に消防本部の救急車1台と救急隊員3名が待機し、待機中に医師や看護師の指導を受けながら救命処置等の実習を行い、出動がかかる場合はそのまま病院から現場にかけつける制度のことです。

令和7年4月22日 運用開始式

1 「連携」 (5) 介護施設等との連携強化①

西臼杵郡内の介護・福祉施設を訪問

特別養護老人ホーム、養護老人ホーム、介護医療院、グループホーム、有料老人ホーム、生活支援ハウスなど合計19施設を訪問



ごかせ荘（五ヶ瀬町）



雲居都荘（高千穂町）



青雲荘（日之影町）

1 「連携」 (5) 介護施設等との連携強化②

「医療と介護の連携会議」を開催

○日程・開催場所

令和7年11月11日（火）17:00～ 高千穂町国保病院 大会議室

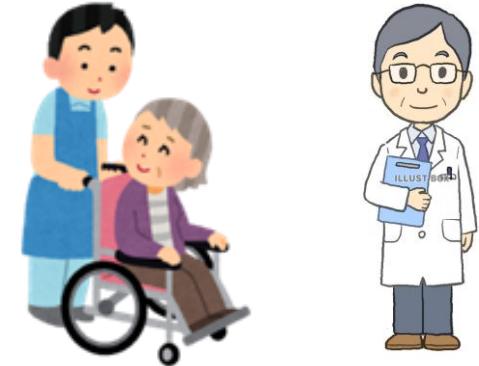
○参加者

西臼杵郡内の医療機関、介護施設等、行政機関（保健所、地域包括センターなど）

○開催目的

地域包括ケアシステムの円滑な推進、関係機関の連携を図る。

「顔の見える」「声が届く」関係を構築する。

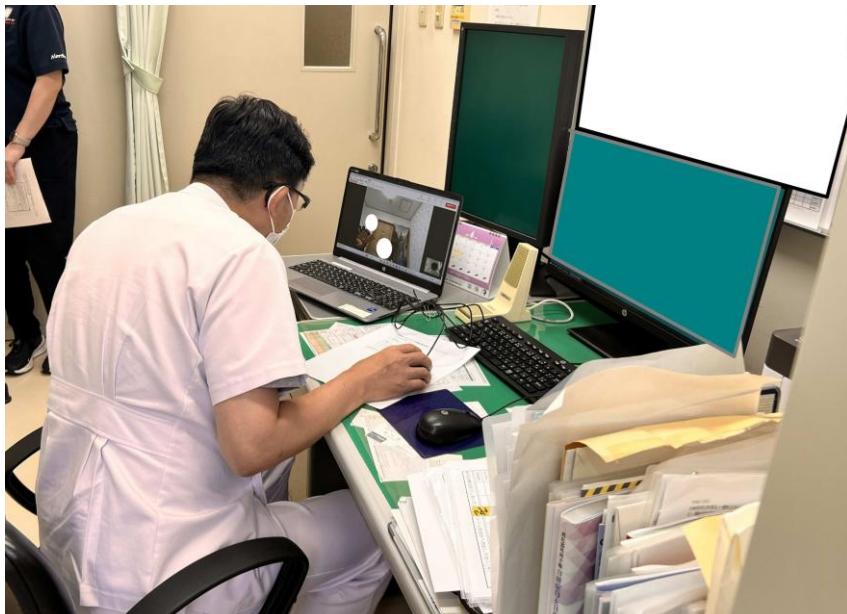


1 「連携」 (6) オンライン診療

【五ヶ瀬町国保病院】

オンライン診療を正式に運用開始しました。

昨年度のオンライン診療実証実験を経て、**令和7年6月**から管内の介護・福祉施設を対象にオンライン診療をスタート。



診療の様子



診療の様子

1 「連携」 (7) 病床機能の見直し

【日之影町国保病院】



療養病床を2床減らし、地域包括ケア病床を2床増やしました。

(療養病床 R6：40床→R7：38床 地ケア病床 R6：10床→R7：12床)

地域包括ケア病床とは・・・

急性期治療後の回復期や、在宅療養中の緊急時などを受け入れ、患者さんの在宅復帰をサポートすることを主な目的とした病床です。

かかりつけ患者の緊急受け入れなど地域のニーズを実現するとともに病院運営の健全化も図っていきます。

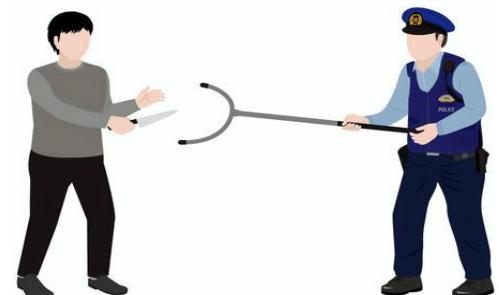
1 「連携」 (8) 医療スタッフの安全確保を強化

西臼杵郡医師会と高千穂警察署で連携し安全確保を図ります。

令和7年6月 宮崎県医師会と宮崎県警察本部が「医療機関の安全に関する協定」を締結

令和7年7月 西臼杵郡医師会と高千穂警察署による協定（案）及び取組内容の検討を開始

令和7年12月 協定締結（協定締結式を実施予定）
(予定)



防犯対策（不当要求や粗暴行為等の対応）や情報共有の強化を行っていきます。

1 「連携」 (9) 地域医療推進講演会

西白杵医療センター

第7回 地域医療推進講演会

1.日時・場所
令和7年5月14日(水) 17:30~
高千穂町国保病院 大会議室

2.演題名
寿命を決める腎臓からみた地域医療

3.講師
高千穂町国民健康保険病院 院長 佐藤 祐二 先生
[略歴] 1989年 宮崎医科大学医学部医学科卒業
1997年 宮崎医科大学 大学院医学研究科博士課程卒業
2003年 宮崎大学医学部医学科助手(第一内科)
2006年~2008年 米国ミシガン州ミシガン大学医学部 内科学腎臓部門J1交換留学 (Prof. Roger C. Wiggins)
2012年 宮崎大学医学部附属病院 血液浄化療法部准教授
2020年 高千穂町国民健康保険病院 副院長
2024年 高千穂町国民健康保険病院 院長

4.申込
①
②
③
記入
。。

5月 【高千穂】

西白杵医療センター

第8回 地域医療推進講演会

1.日時・場所
令和7年7月16日(水) 17:30~
高千穂町国保病院 大会議室

2.演題名
~看護部長になって思うこと~

3.講師
宮崎県立延岡病院 看護部長 小泉 さなえ 先生
[略歴] 昭和42年1月 高千穂町上野に生まれる (高校まで高千穂で育つ)
昭和63年3月 国立療養所宮崎病院付属看護学校 卒業
昭和63年4月 宮崎県職員として採用 初任地は県立宮崎病院 内科病棟 その後、4回の転勤のち。。。
平成21年4月 県立延岡病院へ配属転換 (副看護師長)
平成28年4月 看護師長に昇任
令和2年4月 副看護部長に昇任
令和6年4月 県立延岡病院 看護部長に昇任

4.申込
①【会場受講】
②【オンライン受講】
のうえJim
記入
。。

7月 【看護】

西白杵医療センター

地域医療推進講演会 特別企画

「脳卒中診療の最前線 県北医療のこれから」

脳血栓回収療法のスペシャリスト
柴田 碧人 医師

日時
令和7年
8月7日(木)
17時45分から

会場
高千穂町国保病院
大会議室

別紙申込書を
FAX又はメールにて
送りください。

※オンライン受講希望は
メールでお知らせください。

略歴
脳神経外科 病理内治療指導医
脳卒中の外科指導医
脳卒中指導医

2011年 埼玉医科大学医学部医学科卒業
埼玉医科大学 国際医療センター
虎の門病院
2014年 国立循環器病研究センター
埼玉医科大学 国際医療センター
2016年 埼玉県立循環器呼吸器病センター
2019年 相模原協同病院 脳卒中センター
2021年 埼玉医科大学 国際医療センター
2023年 熊本大学病院
2024年

8月 特別企画 【脳卒中】

西白杵医療センター

第9回 地域医療推進講演会

1.日時・場所
令和7年9月17日(水) 17:30~
高千穂町国保病院 大会議室

2.演題名
日之影町国民健康保険病院の現況と沿革

3.講師
日之影町国民健康保険病院 院長 上田 修三 先生
[略歴] 昭和58年3月 宮崎医科大学医学部医学科卒業
昭和58年6月 宮崎医科大学附属病院
昭和60年4月 宮崎市都医師会病院
昭和61年4月 宮崎医科大学大学院入学
平成2年3月 宮崎医科大学大学院卒業
平成2年4月 日之影町国民健康保険病院 副院長
平成3年6月 大阪北信病院
平成5年4月 国立療養所東京病院 リハビリテーション科
平成8年1月 医療法人造洋会田中病院
平成13年6月 日之影町国民健康保険病院 副院長
平成16年4月 日之影町国民健康保険病院 院長

4.申込
①【会場受講の方】別紙申込書をご記入のうえFAXにて
②
記入
。。

9月 【日之影】

1 「連携」 (10) 組織名の統一①

変更前

経営統合前の組織名をそのまま使用。

高千穂町国保病院	日之影町国保病院	五ヶ瀬町国保病院
(1) 薬局	(1) 診療部	(1) 診療部
(2) 病理検査室	(2) 薬剤部	(2) 看護部
(3) レントゲン室	(3) 地域連携室	(3) 薬剤部
(4) 看護室	(4) 医療安全対策委員会	(4) 放射線部
(5) 栄養科	(5) 感染管理部	(5) 検査部
(6) リハビリテーション室	(6) 放射線部	(6) 理学療法部
(7) 地域医療連携室	(7) 臨床検査部	(7) 栄養管理部
(8) 訪問看護室	(8) 理学・作業療法部	(8) 総務部
(9) 医療安全対策室	(9) 給食部	
(10) 感染管理室	(10) 事務部	
(11) 医療機器安全管理室		
(12) 事務室		

1 「連携」 (10) 組織名の統一②

たとえば・・・

高千穂町国保病院

看護室

薬局

栄養科

日之影町国保病院

記載なし

薬剤部

給食部

五ヶ瀬町国保病院

看護部

薬剤部

栄養管理部

病院間で組織名の有無や名称がバラバラ。

一部、現行では使用しない名称もあると行政機関から指摘あり。

1 「連携」 (10) 組織名の統一③

【病院】

組織名	
1	診療部
2	医療機能部
3	薬剤部
4	放射線部
5	臨床検査部
6	栄養管理部
7	リハビリテーション部
8	臨床工学部
9	看護部
10	事務部

【運営管理局】

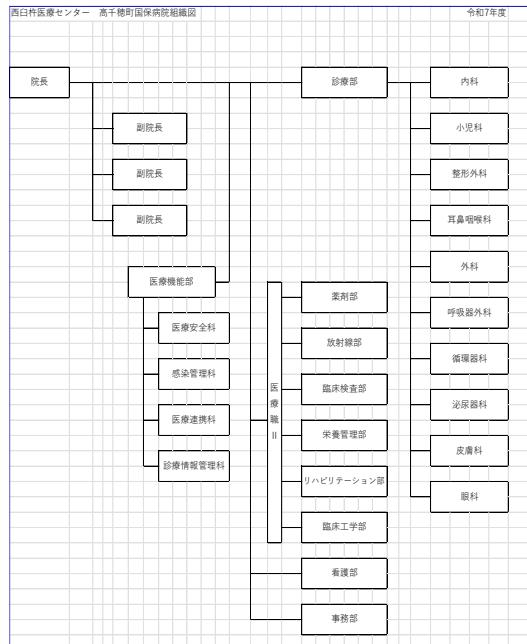
組織名	
1	総務部

変更後

「〇〇部」で組織名を統一

※組織規程を改定（令和7年10月1日）

併せて組織図や人員配置図も統一



〇〇町国民健康保険病院 職務分掌	
院長	〇〇 〇〇
副院長	
副院長	
副院長	
看護部長	△△ △△
事務長	□□ □□
内科	
小児科	
整形外科	
耳鼻咽喉科	
外科	
薬剤部	
放射線部	
臨床検査部	
栄養管理部	
リハビリテーション部	
臨床工学部	
看護部	
事務部	

1 「連携」 (11) 広報誌を創刊

「広報あまのい（天の医）」を創刊しました。

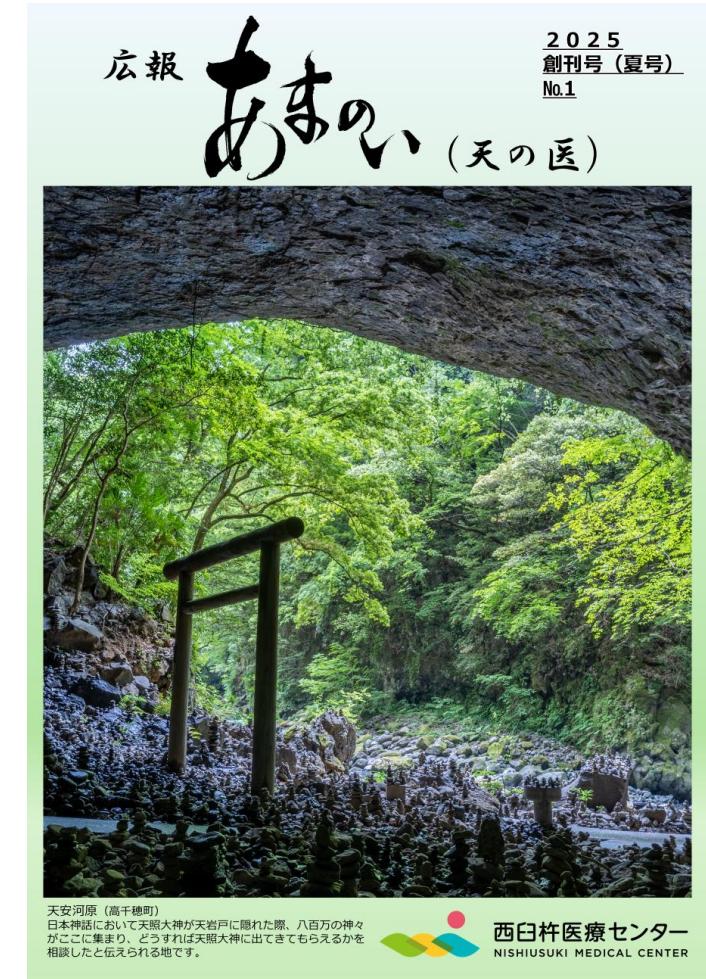
西臼杵医療センターの広報誌として年4回（春号、夏号、秋号、冬号）発行します。

タイトルに込めた思い

神話の里である西臼杵。日本神話における重要な舞台である天岩戸（あまのいわと）神話にあやかりました。

天照大神が天岩戸に隠れ、世界が闇に包まれました。八百万の神々が知恵を出し合い、やがて光が差し込み、再び明るい世が訪れました。

我々、西臼杵医療センターも全職員で知恵を出しあって、「地域医療に光を差し、明るく過ごせる西臼杵にしたい」そんな気持ちをタイトルに込めました。



1 「連携」 (12) 診療材料におけるＳＰＤ（物品管理業務）の導入

高千穂町国保病院で導入しているＳＰＤを日之影町国保病院及び五ヶ瀬町国保病院に横展開し、経費節減と事務負担軽減を図る。（令和8年3月～）

期待できる効果

① 経費節減

- ・3町病院で一物一価の実施。
- ・ベンチマーク比較による価格交渉。
- ・定数物品は償還払い（使った分だけ支払）
- ・使用頻度の少ない商品を病院間で融通。
- ・災害用備蓄の預託品設置

② 事務負担軽減

- ・ＳＰＤ業者による納品・物品補充
- ・システムによる注文自動化
- ・システムによる帳簿台帳等の作成



1 「連携」 (13) 看護師相互派遣①

昨年度に引き続き、今年度も県立延岡病院と看護師の相互派遣研修を行っています。



目的

西臼杵3町病院 看護師：

高次病院の技術や医療体制を学び、看護力の向上を目指す。

県立延岡病院 看護師：

中山間地域医療の現状を把握し、自施設の役割や連携について学ぶ。

効果

看護師の能力を向上させ、かつ、顔の見える関係を築くことにより、地域病院と高次病院の縦連携を更に充実させることが出来る。

1 「連携」 (13) 看護師相互派遣②

昨年度からバージョンアップしました！

研修期間：1ヶ月→約4ヶ月（令和7年7月22日～令和7年11月7日）

領域：1領域（救急）→5領域（透析、救急、実習指導、認知症、心不全）

【県延→西臼杵】

日程	～	7/28-8/8	～	8/18-9/12		～	9/29-10/3	～	10/21-11/7		
滞在期間		2週間		2週間	2週間		1週間		1週間	1週間	1週間
県延看護師		透析センター 看護師		救急認定看護師	救急看護師 (ドクターカー)		看護実習 指導者		慢性心不全認定看護師		
派遣病院		高千穂		高千穂	日之影		高千穂		五ヶ瀬	日之影	高千穂

【西臼杵→県延】

日程	7/22-8/15		8/18-9/12		9/16-9/26		9/29-10/22		
滞在期間	2週間	2週間	2週間	2週間	2週間	1週間	3週間		
県延部門	透析センター		救急		看護実習指導者		認知症		
西臼杵看護師	高千穂 A	高千穂 B	日之影 A	高千穂 C	高千穂 D	五ヶ瀬 A	高千穂 E		
					日之影 B				

1 「連携」 (13) 看護師相互派遣③

昨年度からバージョンアップしました！

西臼杵看護師：2人→8人 県延看護師：1人→5人



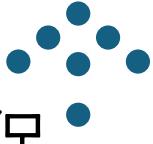
(県延：透析研修)



(県延：救急研修)



(高千穂：救急研修)



2 「人材確保・育成」 (1) 医師確保



賀本病院長



宮崎大学医学部附属病院

医学部長 小児科 盛武教授



放射線 東教授



救命救急センター 落合教授、長野医局長



整形外科 亀井教授



総合診療 伊東教授

2 「人材確保・育成」 (2) 就職説明会等

①宮崎県

- ・看護就職フェア

9月



②宮崎県立看護大学

- ・講演 周産期医療連携 6月
～科学と情熱の融合～

③九州医療科学大学

- ・生命科学部就職説明会 5月

④聖心ウルスラ学園高等学校

- ・就職説明会

4月



2 「人材確保・育成」（3）病院施設見学の受け入れ

①聖心ウルスラ高等学校

看護専攻科（2年生）3名
令和7年5月15日（木）

②九州医療科学大学薬学科（5年生）1名

令和7年8月6日（水）

③小林看護医療専門学校（2年生）1名

令和7年8月20日（水）

④県立看護大学（4年生）11名

令和7年8月29日（金）

⑤その他社会人等 3名

令和7年9月2日（火）、9日（火）



2 「人材確保・育成」 (4) 看護学生の実習受け入れ

西臼杵医療センターとして今年度から看護学生実習の受け入れを開始します！

【高千穂町国保病院】

- ・延岡看護専門学校の学生を11月に4名受け入れます。
- ・看護学生受け入れプロジェクトチームを作り、学生に満足してもらえるような実習体制づくりを行っています。
- ・令和8年2月にも看護実習を受け入れる予定です。

【日之影町国保病院】

- ・令和8年度から看護学生実習を受け入れる予定です。



2 「人材確保・育成」 (5) 医学生の実習受け入れ

3 町国保病院で宮崎大学医学生実習（クリクラⅡ）を受入れます。

A			
1週目	11月17日～11月21日		
2週目	11月25日～11月28日	西臼杵①	西臼杵②
3週目	12月1日～12月5日		
4週目	12月8日～12月11日		
B			
1週目	1月5日～1月9日		
2週目	1月13日～1月16日	西臼杵③	西臼杵④
3週目	1月19日～1月23日		
4週目	1月26日～1月29日		
C			
1週目	2月2日～2月6日		
2週目	2月9日～2月13日	西臼杵⑤	西臼杵⑥
3週目	2月16日～2月20日		
4週目	2月24日～2月26日		
D			
1週目	3月30日～4月3日		
2週目	4月6日～4月10日	西臼杵⑦	西臼杵⑧
3週目	4月13日～4月17日		
4週目	4月20日～4月23日		
E			
1週目	5月11日～5月15日		
2週目	5月18日～5月22日	西臼杵⑨	西臼杵⑩
3週目	5月25日～5月29日		
4週目	6月1日～6月4日		
F			
1週目	6月8日～6月12日		
2週目	6月15日～6月19日	西臼杵⑪	西臼杵⑫
3週目	6月22日～6月26日		
4週目	6月29日～7月2日		
G			
1週目	7月6日～7月10日		
2週目	7月13日～7月17日	西臼杵⑬	西臼杵⑭
3週目	7月21日～7月24日		
4週目	7月27日～7月30日		
H			
1週目	8月24日～8月28日		
2週目	8月31日～9月4日	西臼杵⑮	西臼杵⑯
3週目	9月7日～9月11日		
4週目	9月14日～9月17日		

今年度からクリクラⅡ（**地域包括ケア実習**）という新しい実習体制が始まりました。期間は令和7年11月～令和8年9月になります。

1クール（4週間）のうち、高千穂町国保病院を2週間、日之影町国保病院を1週間、五ヶ瀬町国保病院を1週間で実習を行います。

1クールに最大2名の学生を受入れ、年間最大で**16名**（2名×8クール）の学生を受け入れます。

2 「人材確保・育成」 (6) 応援医師・研修医の確保

① 応援診療の受入れ (高千穂町国保病院)

令和7年度から新たに外科も応援診療が始まりました。

- ・ 県立延岡病院医師による医師派遣 (宮崎県へき地医療支援機構制度)

総合診療科 週2回 外来

救命救急科 月1回 外来

外科 月2回 外来

小児科 月1回 外来

- ・ 県立延岡病院による応援診療

腎臓内科 月1回 透析

呼吸器外科 月2回 外来



2 「人材確保・育成」 (6) 応援医師・研修医の確保

②卒後臨床研修医の受け入れ

宮崎大学及び熊本大学のプログラムに加えて、新たに県立延岡病院のプログラムからも受け入れを開始しました。

月	病院	プログラム	氏名	人数
4月	高千穂	熊本大学	研修医 A	1
5月	高千穂	熊本大学	研修医 A	1
6月	-	-	-	0
7月	高千穂	熊本大学	研修医 B	2
			研修医 A	
8月	高千穂	県立延岡病院	研修医 C	2
		熊本大学	研修医 A	
9月	五ヶ瀬	宮崎大学	研修医 D	3
	高千穂	宮崎大学	研修医 E	
		熊本大学	研修医 A	
10月	高千穂	熊本大学	研修医 A	1
11月	高千穂	熊本大学	研修医 A	1
12月	高千穂	県立延岡病院	研修医 F	1

月	R 6	R 7	増減
4月	0	1	1
5月	1	1	0
6月	0	0	0
7月	1	2	1
8月	1	2	1
9月	2	3	1
10月	1	1	0
11月	1	1	0
12月	0	1	1
延数	7	12	5

昨年度と比べて研修医延数が5名増えました。

2 「人材確保・育成」（7）労務管理

勤怠管理システムの全面施行開始(令和7年10月1日～)

医師の働き方改革が令和6年4月から施行されました。管理者には職員の労働時間を客観的な記録によって把握する義務があり、システムを利用した労働時間の記録は、この客観的な記録として推奨されています。

職員の健康を守るため、労働時間を正確に把握し、職員の加重労働を防ぎます。



2 「人材確保・育成」 (8) 人事評価研修

人事評価研修を導入しました。

評価者としての役割を十分果たせるよう、評価基準の統一や面談時のポイントなどを学びました。

対象者：一次評価者・二次評価者（計 27 名）

評価制度を充実させ、職員の成長支援や組織の活性化につなげていきます。



2 「人材確保・育成」 (9) 修学資金貸与の状況

貸与の対象者

医師、薬剤師、看護師の養成施設に在学中又は入学が決まっている方で、資格取得後郡内の公立病院で勤務できることを約束できる方

貸与金額

① 修学資金

医師・薬剤師:月額10万円 看護師:月額5万円

② 入学資金

養成施設等の入学金の2分の1に相当する額
(上限 医師・薬剤師:100万円 看護師:20万円)

・ 令和 6 年度 貸与開始者 3 名 (医学部・薬学部・看護学科)

・ 令和 7 年度 貸与開始者 6 名 (看護学科)

2 「人材確保・育成」 (10) 職員採用試験

■第1期採用試験 6月28日

薬剤師	募集 3名程度	応募 0名	
看護師	募集 5名程度	応募 5名	<u>合格 5名</u>
診療放射線技師	募集 若干名	応募 0名	
臨床検査技師	募集 若干名	応募 0名	
診療情報管理士	募集 1名	応募 0名	
一般事務	募集 若干名	応募 2名	<u>合格 1名</u>



今年度から一般事務の採用を開始しました。

(町からの出向職員を段階的にプロパー職員に切り替えていきます。)

■第2期採用試験 11月8日